

観 測 表

月	日	月令	水温	月	日	月令	水温	備 考
55年11月	7日	9 月	20.7°C	55年12月	1日		19.4°C	比重計損及予備品なきを比重測定なし。
〃	8		21.1	〃	2		20.0	
〃	9		21.2	〃	3		19.9	
〃	10		21.3	〃	4		19.9	
〃	11		20.8	〃	5		20.8	
〃	12		20.4	〃	6		20.2	
〃	13		21.3	〃	7		20.3	
〃	14	10 月	21.4	〃	8		21.0	
〃	15		21.7	〃	9		20.1	
〃	16		22.0	〃	10		19.7	
〃	17		20.4	〃	11		21.4	
〃	18		22.1	〃	12		22.2	
〃	19		22.9	〃	13		21.6	
〃	20		22.5	〃	14	11 月	21.9	
〃	21		20.7	〃	15		21.6	
〃	22		20.7	〃	16		20.4	
〃	23		20.4	〃	17		17.9	
〃	24		20.0	〃	18		19.5	
〃	25		22.0	〃	19		21.2	
〃	26		21.0					
〃	27		20.7					
〃	28		22.1					
〃	29		21.0					
〃	30		20.4					

(一) 調 査 及 指 導

1. 養魚池築造指導

大宜味村塩原区六班宮城仙松の要請があつて出張指導したがその概要次の通り。

イ. 時 1955年12月9日

ロ. 候補地の所在 塩原区白銀原

ハ. 候補地の地勢 [略図参照]

該地は急傾斜の山で三方囲繞され東北方に掩いた袋状の凹所である。南奥部に湧水がありその湧水を利用した15坪の池があり、その北部に隣接した水田を養魚池にしたいとの意向であつた。

ニ. 養魚池としての適否

地勢上冬季は寒風に晒されるために用水の暖ることなく夏季は涼風に恵まれず、三方山に囲繞されている為日射時間短く降雨時は漲水や溢水の処あり、用水は養魚上支障のない程度にあるが、湧水のため微生物の発生に必要な有機物が少く、且冷水であるため魚の成長に良くなく管理の上からも住家より遠く(4軒)不便であつて養魚池としては不適である。